

Message From The Aichi Bank, Ltd



取締役会長  
小出 真市



取締役頭取  
伊藤 行記

ごあいさつ

日頃は愛知銀行に格別のご愛顧をたまり厚く御礼申し上げます。

本年もここに、2019年度中間期の業績を中心に当行の現況をとりまとめました冊子「2019.9愛知銀行の現況」を作成いたしました。ぜひご高覧たまり、当行をより深くご理解いただければ幸いに存じます。

当行は1910年（明治43年）9月の創業以来「堅実経営に徹し、業績の発展をとおして地域社会の繁栄に寄与する」ことを経営理念として、地域社会とともに順調に発展してまいりました。

今後につきましても、こうした経営理念を堅持し、公共性の高い地域金融機関としての社会的使命を果たす所存でございます。

具体的には、地域金融機関としての当行の役割・責務を果たすため、愛知県を中心とした地域における中堅・中小事業者のみなさま、ならびに個人のみなさまのニーズにお応えすべく、これまで以上に利便性の高い、より高度な金融サービスを愛知銀行グループとして提供してまいります。

引き続き、みなさまの一層のご支援、ご愛顧をたまりますよう、心からお願い申し上げます。

2020年1月

経営理念 地域に密着した存在感のある銀行

1. 堅実経営に徹します

堅実経営に徹し、業績の発展をとおして地域社会の繁栄に寄与します。

4. サービス精神に徹します

全行員がお客さま第一の精神をもって、お客さまのニーズに積極的にお応えするため、魅力ある商品・サービスの開発、充実をはかるなど総合金融サービスの提供に徹します。

2. 地域中心の営業に徹します

地域社会にしっかりと根をおろし、地域のニーズに速やかにお応えし、心のふれあいをとおしてその地域に最も役に立ち、信頼される銀行に徹します。

5. 効率化、合理化に徹します

健全経営のための合理化をさらにおすすすめ、組織の活性化に努めるとともに生産性の向上をはかり、経営体質の強化に徹します。

3. リーテイルバンキングに徹します

当行は個人や中小企業のみなさまに、安定した資金を供給するとともに情報の提供や各種経営相談等を行い、みなさま方の良きパートナーとして、何よりも頼りになる銀行に徹します。